

第 29 回

J1 の声

受験生の皆さん、こんにちは。アーク有限責任監査法人 J1 の Y と申します。

監査法人は往査が多い業種です。往査とは監査対象のクライアント先に監査人が訪問し、監査を行うことです。往査ではクライアントに直接質問ができたり、クライアント先の雰囲気味わうことができたりする良い機会ですが、J1 ならではの困りごともあります。

1 つは初めて行くクライアント先の場所が分からないことです。初めて乗る路線、初めて行く駅、初めて行く建物など、迷い戸惑うことが多いです。



不安を払しょくするためにイメトレをしますが、それでも迷うときは迷います。そのため、初めて行くクライアント先では集合時間に余裕を持って着くよう、早起きして出発します。

2 つ目は交通費が想像以上にかかることです。もちろん全額支給されますが、月末に集計し、翌月の給与に含めて振り込まれる後払い制になっています。そのため、無計画にお給料を散財すると、クライアント先まで行く交通費が足らなくなってしまうリスクもあります。



また J1 は様々な経験を積むために、色々なクライアント先にお伺いします。そのため、通勤定期を作ることが難しく、交通系 IC の残高が気付いたら 0 円というケースが度々あります。

私は鹿児島県出身で移動はすべて自転車のため、

『交通費』という概念自体がありませんでした。しかし、期末監査の立会で長距離移動が重なった際には、交通費が月 2 万円近くになって驚愕したことがあります。

3 つ目は、オフィスビルが意外と駅から離れているケースが多いことです。これはクライアントにもよりますが、駅から歩いて 15 分ほどかかる場所にオフィスがあり、夏の暑い中歩いて向かうのはなかなかしんどかったです。アークは 5 月から 9 月までクールビズですが、最近の気候ですと 4 月でも暑く、ジャケットを着ていられない気温です。ただ、クライアント先につくと空調がばっちりついているため、その点は本当にありがたかったです。



ここまで往査の文句(?)を言ってきましたが、通勤以外で文句がないのが私個人としての感想です。先

輩や上司の方は優しいですし、クライアントの方にも誠実に対応いただけています。

受験生の皆様には、仕事で一番しんどいのは『出勤して職場に着くまでの間』という私の経験則をお伝えしました。アークに入社されましたら、他にもこんな困りごとがあった～など、共有できたらと思います。